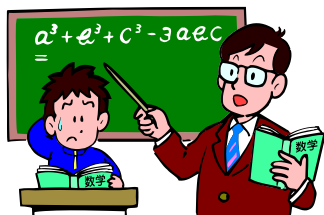


待ちに待った給食
コッペパン チリカンコン
フレンチサラダ
ブルーベリーゼリー

夢の☆ ほぼ日刊 c'ar'at

第709号

神町中学校 夢色通信社
令和2年9月1日



山形新聞 少年少女の声（8月28日より）

コロナで気づいたこと 2年 伊藤 茉白

今年は、新型コロナウイルスの影響で休校が長く続きました。最初はうれしく思いましたが、その期間が長引くにつれ、学習への不安が募っていきました。

そんな中、やっと学校が始まり、徐々に普通の生活が戻ってきました。久しぶりの学校は慣れない部分もありましたが、新しい教科書を使っの授業がやっとできて、ほっとしました。私は、休校期間中、勉強を教えてもらえる場があることが、当たり前ではないことに気がつくことができました。そこで、今まで以上に授業に集中して取り組みました。

神町中では「“自ら学べ”プロジェクト」が行われており、自ら進んで取り組む習慣を身につけることに力を入れています。授業を集中して聞くことが、家庭学習など、「自ら学ぶ」ことにも役立つことに気づきました。授業中に先生が話をした、黒板にはない大事な部分もノートにメモし、学習に生かしていきました。そのおかげで、先日行われた期末テストでは、これまでになく点数が上がり、自分でも驚いています。

この先まだ、新型コロナウイルスの影響はさまざまな所で出てくるとは思いますが、今回のように自分を高めていけるようにますます努力を続けていこうと思います。



教育実習生

皆さん、こんにちは！ 8月31日（月）～9月18日8（金）、3週間お世話になる、教育実習生（山形大

学地域教育文化学部3年）の渡部悠人^{わたなべゆうと}です。教科は保健体育を担当します。学級は3年1組、部活動は男子バレーボール部につきます。3週間という短い期間ですが、みんなと仲良く！楽しく！学校生活を送りたいと思っています。見かけたら、ぜひ声をかけてください！ よろしくお願ひします。

